

4846 パリ滞在記：パリジャンとパリジェンヌ 137

パリのデザイナー、写真家でもあった、カール・オットー・ラガーフェルド氏、
シャネル、フェンディ、クロエ、のヘッドデザイナーだった。

大阪日航ホテル近くの会場での**写真展**を拝見。薔薇がパートカラー、シャネルの衣装写真。

黒の衣装をバックに、胸元に真紅のバラ、今も目に焼き付いている。

1933年生まれ、昨年2019年2月逝去。フランス人でなく、ドイツ出身だったが、
パリで、生まれ育った由、環境が、人を育むということなのかと、ふと、思った時がある。

久楽も、ファッション関係の仕事をしていた関係もあって・・・

今回のパリ滞在は、ウインドーショッピングや、街歩きを楽しむのも、目的の一つ。



画像が重複するが、普段着も、さりげなく、パリ風のように思える。

下記の新聞を読んでいる人も、様になる。

華やかな街中だけでない、下町での、おしゃれ感覚も、久楽には、興味深く、面白い。

疲れると、カフェで、コーヒータイム。時に、スイーツや食事も、
何よりも、本や冊子、読めないが、掲載の写真を見ているだけで、楽しい。

そんなルーティーンのパリ滞在が、始まった。

